

# 事前混合処理(PREM)工法

事前混合処理工法は、砂にセメントと分離防止剤を添加し、搬送中に混合して処理土に改良し、そのまま埋立地に投入して安定した地盤を造成する工法です。

この工法を用いて埋め立てられた地盤は、液状化の防止、土圧低減、洗掘の防止などの効果があります。

## 特長

分離防止剤を添加した処理土は、水中に投入しても濁りを最小におさえ、良好な水質環境を保ちます。

混合方法は、大量施工を可能にしたベルトコンベア方式を採用しています。

土圧低減効果により、岸壁構造物等のスリム化が図れます。

## 施工手順

埋立材料の運搬

埋立材料にセメントを混合

セメント混合土に分離防止剤をスプレー添加

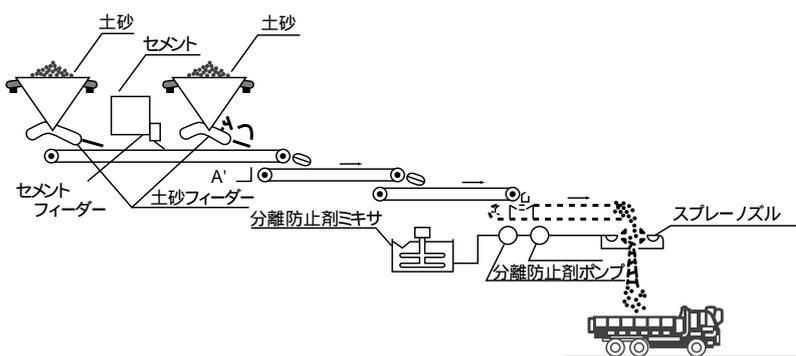
処理土の運搬  
(同時混合)

埋立・造成

## 施工機械



施工状況  
(固化材プラントと搬送システム)



施工システム  
(ベルトコンベア混合方式)

## 施工実績

工事名	工期	施工場所	発注者	目的	改良土量	改良強度
東京湾横断道路 木更津人口島改良盛土工事	92.6 ~ 93.3	東京湾	東京湾 横断道路(株)	人工島の盛土材	425,000m <sup>3</sup>	qu=400kN/m <sup>2</sup>
RI岸壁復旧工事	95.9 ~ 96.10	神戸市	運輸省	岸壁土圧の低減	10,700m <sup>3</sup>	qu=170kN/m <sup>2</sup>